

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の  
天然記念物

## 関係のある情報

【場所】 笠岡市神島と西大島の間の海域

【時代】 —

【指定年月日】 昭和46年6月16日

【所有】 — 【見学】 可

【見学時の注意】

実物のカブトガニを見たい場合は、笠岡市立カブトガニ博物館へ行くのをお勧めします。カブトガニに関する展示や解説を行っており、水槽でカブトガニの成体や幼生を見ることが出来ます。

カブトガニ博物館は流域パスポート掲載施設

かぶとがにはんしょくち

## カブトガニ繁殖地

かんけい しまち  
関係する市町

かさ おかし  
笠岡市



## この天然記念物について

かつて笠岡湾の周辺には、多くのカブトガニが生息していたことから、かなうらちょうおえはま金浦町生江浜海岸一帯がカブトガニ繁殖地として指定されました。

その後、笠岡湾干拓に伴って指定地の環境が変わったため、ここのしますいどう神島水道が新たに追加で指定されました。

笠岡市では、カブトガニ博物館を設置してカブトガニの保護や、ようせい幼生の放流、はんしょくち繁殖地の環境整備などを行っています。